

レッスン：

## Directions: left / right / forward / back

「方向：左・右・前・後」

概要：

所要時間：	40 分から 1 時間
目的：	動詞や左・右・前・後などの方向を言う
基本文：	"Jump (to the left, to the right, forward, back)"
学習する単語：	left, right, forward, back, jump, turn around, touch the ground, turn, sit down, stand up, clap your hands

ダウンロードする資料：

印刷可能な資料：	<ul style="list-style-type: none"><li>• Left Right Color ワークシート</li><li>• The Directions Song の歌のポスター</li><li>• 「ウォームアップ」及び「まとめ」 レッスンシート</li></ul>
歌：	The Directions Song

上記の資料は <http://www.kodomoeigokyoza.jp/esl-kids-lesson-plans.html> からダウンロードできます。

その他に用意するもの：

- CD プレーヤー、カセットデッキ、または音楽を再生できる機器
- ロープ 2 本(詳しくは1 の「left」と「right」を導入するをご覧ください)
- フラフープ(あれば - 詳しくは4 のペアで「left」「right」「forward」「back」のアクティビティをするをご覧ください)
- 目隠し(詳しくは7 の「Pin the Tail to the Donkey」をするをご覧ください)
- ロバなどしっぽのある動物の写真(大判サイズ)(ただし、しっぽは切り離しておいてください。 - 詳しくは7 の「Pin the Tail to the Donkey」をするをご覧ください)

メモ：

このレッスンの歌は子どもたちのエネルギーを発散させてあげるのにぴったりです。ウォームアップ、エネルギーの発散、(レッスンに対する)気持ちの準備など他のレッスンでも使用できます。この歌には左・右・前・後など方向に関する単語が出てきます。これらは普段よく使う単語です。歌に出てくる動詞を中心に、いろいろなアクションをしながらレッスンを進めます。ロープを2本用意しておいてください。

## レッスンの概要

### ウォームアップと復習：

1. 「ウォームアップ」 レッスンシートを参考にしてください。

### 新出内容とレッスンの実施方法：

1. 「left」と「right」を導入する
2. 「forward」と「back」を導入する
3. 「left」「right」「forward」「back」を練習する
4. ペアで「left」「right」「forward」「back」のアクティビティをする
5. 歌に出てくる動詞を練習する
6. 「The Directions Song」を歌う
7. 「Pin the Tail to the Donkey」をする

### まとめ：

1. 宿題を出す：「Left Right Color」のワークシート。
2. 「まとめ」 レッスンシートを参考にしてください。

## レッスンの流れ：

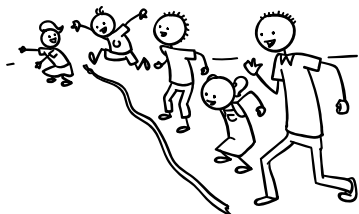
### ウォームアップと復習：

「ウォームアップ」及び「まとめ」 レッスンシートを参考にしてください。

### 新出内容とレッスンの実施方法：

#### 1. 「left」と「right」を導入する

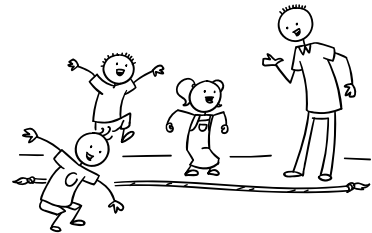
長いロープを用意し、教室の前から後ろに向けて床に縦向きに置きます。先生は教室の前方で、ロープの右側に立ち、子どもたちはその後ろに(前を向いて)並びます。先生は大きな声で「Jump to the left」と言い、ロープを跳び越え左側へ行きます。みんなにも同じようにしてもらいましょう。



続いて「Jump to the right」と言い、ロープを跳び越え、右側に行きます。これを何度か繰り返しましょう。子どもたちには先生のまねをして「Jump to the left」や「Jump to the right」と言ってもらいます。次に、先生は列を離れて指示を出し、子どもたちだけでやってもらいます。(ロープの左側にいるときに「Jump to the left」と言うなど)ときどきすでにいる側へ跳ぶように指示を出すと盛り上がりますよ。この場合はその場でジャンプをしなければなりません。

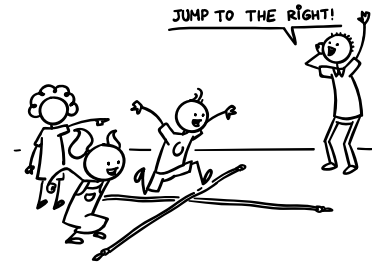
## 2. 「forward」と「back」を導入する

ここでロープを移動します。教室の左から右に向けて、横向きに置きましょう。先生はロープの手前側に立ち、子どもたちにはその隣に並んでもらいます。「Jump forward」と言い、前向きにロープを跳び越えましょう。みんなにも同じようにしてもらいます。次に「Jump back」と言い、後向きにロープを跳び越えます。この先は1の「left」と「right」を導入すると同じようにゲームを続けましょう。



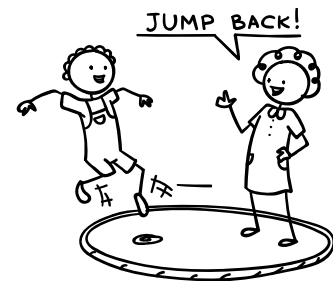
## 3. 「left」「right」「forward」「back」を練習する

2本目のロープを教室の前から後ろに向けて縦向きに置き、2本のロープで大きな「+」ができるようにします。子どもたちは(向かって)左上側の枠からスタートします。先生は大きな声で「Jump to the right」「Jump back」などの指示を出し、みんなはロープを跳び越えます。始めはゆっくりと、そして徐々にスピードを上げてゆきましょう。



## 4. ペアで「left」「right」「forward」「back」のアクティビティをする

子どもたちを2人1組にします。フラフープがあれば使ってください。なければこのアクティビティはフラフープなしでもできます。誰か1人に前に出てもらい見本を見せます。フラフープの中(なければその場)に立ってもらいましょう。先生は「Jump forward」と言い、子どもは言われたようにします。続いて「Jump to the right」など、別のアクションを言います。他にもいろいろな指示を出し、子どもはフラフープの中(またはその場で)でジャンプをします。次に各ペアでこのアクティビティをします。どちらか1人が大きな声で指示を出します。しばらくしたら、交代しもう1人が指示を出します。



## 5. 歌に出てくる動詞を練習する


全員、先生の前に立ってもらいます。先生は「turn around」などと言い、言ったとおりに動きます。子どもたちにも同じようにしてもらいましょう。他の動詞も同じようにし、何度かアクションを繰り返して、みんなが動きを覚えられ



るようにします。歌のポスターをボードに貼り、アクションの仕方を見られるようにしてもよいでしょう。

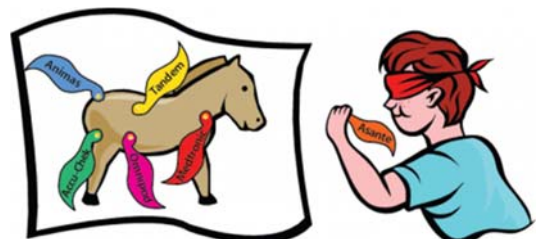
## 6. 「The Directions Song」を歌う

アクションを覚えたら、歌を歌ってみましょう。曲のスピードがかなり速いので、歌う前には念いりにアクションの練習をしておいてください。子どもたちがまねをしてみたいくなるように、先生自身もアクションをしながら歌ってください。歌を再生したら最初は聞くだけにします。アクションに集中し、正しくできるようにしてください。続いてもう何回か歌を再生し、みんなに歌ってもらいましょう。毎週この歌を歌ってもかまいません。子どもたちのお気に入りの1曲になるでしょう。

「The Directions Song」の歌詞	「The Directions Song」の歌に合わせてする動き
<p><i>Are you ready?</i></p> <p><b>Chorus:</b> Jump to the left, Jump to the right, Jump forward, And jump back.</p> <p>Jump to the left, Jump to the right, Jump forward, And jump back.</p> <p><b>Verse 1:</b> Turn around and touch the ground, Turn to the left and turn to the right. Turn around and touch the ground, Turn to the left and turn to the right.</p> <p><b>Chorus</b></p> <p><b>Verse 2:</b> Sit down and stand up, Jump up and down and clap your hands. Sit down and stand up, Jump up and down and clap your hands.</p>	<p>この歌のアクションはとても簡単です。歌いながら歌に出てくるアクションをしてください。</p>  <p>"Jump up and down"</p>

## 7. 「Pin the Tail to the Donkey」をする

最後に楽しいゲームをしましょう。パーティーで大人気のゲームです。目隠しとロバの写真(大判サイズ)を用意してください。ボードにロバの絵を描いてもいいですよ。ロバでは



なく他の動物でもかまいません。猫、犬、サルなどしっぽのある動物なら何でも OK です。写真を利用する場合は、動物の写真を切り抜き、しっぽを切り離しておいてください。絵に貼りつくよう、しっぽの部分にはブル・タックなど粘着性のあるものをくっつけておいてください。

何人かが目隠しをし、他の子は左・右・前・後のどちらへ移動したらよいかを教えます。しっぽを貼りつけた位置が、正しい位置から近かった子の勝ちです。

## まとめ：

1. 宿題を出す：「Left Right Color」のワークシート。
2. 「ウォームアップ」及び「まとめ」レッスンシートに掲載されたアイデアを利用し、レッスンをまとめる。

- 
- このレッスンプランで使用した絵カード、ワークシート、工作シート、リーダーズ、歌は全て [kodomoeigokyozaai.jp/esl-kids-lesson-plans.html](http://kodomoeigokyozaai.jp/esl-kids-lesson-plans.html) からダウンロードできます。
  - [kodomoeigokyozaai.jp/esl-kids-lesson-plans.html](http://kodomoeigokyozaai.jp/esl-kids-lesson-plans.html) には無料でご利用いただけるレッスンプランが多数あります。

サイト上にミスがあった場合は <http://www.kodomoeigokyozaai.jp/contact.htm> にご連絡ください。

このレッスンプランはこども英語教材(<http://www.kodomoeigokyozaai.jp>)が作成したもので、著作権の保護下にあります。